



World YWCA

YWCA の国際協力
世界 YWCA 相互援助事業 (RSP) -
2004 ~ 2005 年
報告書



ジンバブエ YWCA の若い女性たち

日本語版作成

日本 YWCA

目次

- ・ ナショナル YWCA からの事業報告
- ・ 財政報告

はじめに

会則第 4 条で述べられているように世界 YWCA の機能のひとつは「加盟 YWCA の間で資源を分かち合い、経験を交換する道を開く」ことです。世界 YWCA 相互援助事業(RSP)では 1904 年の開始当初から、世界中の YWCA や姉妹団体の間で、財政援助またはスキル・技術・経験の共有などの形で資源を共有する手段を提供し、この条項を実行してきました。これはナショナル YWCA への助成金という形で分配され、実施された相互援助事業の報告です。

ナショナル YWCA からの寄付は、ある時期において支援を必要としている YWCA を RSP が継続的に援助するのに欠かせないものです。寄付していただいた YWCA に感謝するとともに、すべての YWCA が、たとえ小額であっても寄付することでこの事業に参加してほしいと思います。また、すべてのナショナル YWCA からのスキル・トレーニングの提供や交換も歓迎します。それによって財政援助でなくても、価値ある支援を提供することができます。

世界祈祷日ドイツ委員会の多大なるご支援に感謝いたします。

世界 YWCA

・ 相互援助事業報告

相互援助事業助成金は下記のガイドラインに従って分配されました。

目的

- ・ ナショナルYWCA に対して規定に基づいて資金援助を行い、YWCA 運動の中で、また姉妹団体との資源の共有を通して組織を強化する。

基本方針

- ・ すべてのナショナル YWCA が相互援助事業に貢献する。
- ・ すべてのナショナル YWCA は相互援助事業を通じて支援の申請を行うことができる。
- ・ プログラムを通じて資金援助を受けたナショナル YWCA は、しかるべき期間内で経済的自立を高める努力をしなければならない。

申請項目

・ 研修

ナショナルまたは地域 YWCA でリーダーとしての役割を果たすスタッフやボランティアを対象とし、業務上の知識や専門技術の向上・開発を目的とする。例えば、管理・財政マネージメント、ホステル経営、職業訓練スキル、保育、農村地域のプログラム開発、リーダーシップの育成などである。トレーニングには、a)YWCA 間で提供可能な研修(同地域内が望ましい)、b)専門家の指導による特別研修コースがある。

- ・ 会則の制定、および「将来計画」のような長期計画を立てるための全国総会開催

- ・ 自立のためのプログラム - YWCA の自立に貢献する既存のプログラムまたは計画されているプログラムへの支援

- ・ 地域 YWCA との協力

YWCA がプログラム開始を予定している地域で新しく組織されたグループや支部を支え、既存の地域 YWCA の強化をサポートする。

- ・ 管理費用

オフィスの備品の購入、インターネット接続・メールの利用のための設備やその他の設備の買い替えなどナショナル YWCA 事務局の維持費

- ・ スタッフの給与

有給スタッフ 1 人分の給与

11,000 スイスフランを超える申請は認められない。

アフリカ

アンゴラ YWCA

承認額: 7,000.00 スイスフラン

資金提供: ナショナル YWCA

215.00 スイスフラン

世界祈祷日ドイツ委員会

6,785.00 スイスフラン

助成金により地域のトレーニングへの参加、および2004年10月のジンバブエ YWCA のプロジェクトを見学が実現しました。このトレーニングの後、アンゴラ YWCA は地域の HIV/AIDS に対する意識向上を促進するため地域 YWCA と協働する新しい方策を打ち立てました。アンゴラ YWCA は多くの自立プログラムを運営しており、特に、85 人の園児がいる幼稚園は成功しています。壁の塗りかえ・家事・料理などのプログラムは収入を得るのに役立っています。また、アンゴラ



YWCA は若い少女たちに人気のプログラム「橋を架ける少女たち」を運営してきました。そのなかには HIV/AIDS に対する認識を高めるプログラムも含まれます。これらのプログラムの結果はマニュアルとしてまとめられており、他の YWCA とも共有することができます。アンゴラ YWCA が重視しているプログラムは、保育・コミュニティ開発・教育・HIV/AIDS・人権・リーダーシップ研修、そして女性に対する暴力への取り組みです。

< アンゴラ YWCA - 保育プログラムの子どもたち >

ベニン YWCA

承認額: 7,000.00 スイスフラン

資金提供: ナショナル YWCA

215.00 スイスフラン

世界祈祷日ドイツ委員会

6,785.00 スイスフラン

カラビとゼー出身の5人の少女たちが、ベニン YWCA が主催の裁縫のスキル・トレーニングに参加しました。少女たちは半額の費用負担でこのトレーニングに参加できました。また、ベニン YWCA の奨学金によって、基礎教育を受けた別の5人の少女たちがコンピューターを使える秘書としての教育を受けました。また、全国総会を定期的に行き、長期的な計画立案や将来計画に沿った研修イベントを行っています。将来計画では少女の教育を通して女性を支援することに重点を置いています。2004年の全国総会では人権、特に女性の人権についての研修がありました。ベニン YWCA はセンター建設を計画中で、テナント事業および識字教育・パソコンやインターネットの使い方・裁縫や理髪業のトレーニングを行う場所を提供することを考えています。ベニン YWCA は地元生産品の販売など収入向上プログラムとマイクロクレジットプログラムも実施しています。ゴドメイ、バンテの地域 YWCA はタピオカを育てているほか、ボヒコンでベニン YWCA は、バッグの製造をはじめ、英語の勉強会を立ち上げました。地域 YWCA は保育や健康、特に、HIV/AIDS、女性への暴力に取り組むためのプログラムも実行しています。

ボツワナ YWCA

承認額: 5,000.00 スイスフラン

資金提供: ナショナル YWCA	280.00 スイスフラン
世界祈祷日ドイツ委員会	4,720.00 スイスフラン

ボツワナ YWCA は PACT(10 代の若者によるピア・カウンセリング)と呼ばれている学校内カウンセリングプログラムを長年にわたって実行し、成功させています。また最近ガボロネに、母親が中学校を卒業するまで乳幼児や小さい子どもたちのデイケアを提供する 10 代の母親のためのプログラムを立ち上げました。ボツワナ YWCA は HIV/AIDS への対応にも積極的に取り組んでいます。今年、対策の草案をまとめ、全地域からカウンセラーが方策立案や進捗状況を再検討するため 4 回集まって会議を持ちました。ボツワナ YWCA は、会員増加運動を実施し、現行プロジェクトのモニタリングと評価を行っています。運用システムおよび計画の効率化を図るための変更は本部で行っています。

カメルーン YWCA

承認額: 5,000.00 スイスフラン

資金提供: ナショナル YWCA	133.00 スイスフラン
世界祈祷日ドイツ委員会	4,867.00 スイスフラン

カメルーン YWCA は HIV/AIDS への対応を重視しており、地域に密着したケアの提供や孤児たちへの財政援助もおこなっています。2005 年 3 月、評議委員と常任委員、各地域 YWCA 代表者たちが集い、ジンバブエ YWCA の HIV/AIDS プログラムとの交流や、カメルーンにおける YWCA 運動をどのように発展させていくかについての計画を作成しました。また 2002 年からの将来計画の見直しを行い、目標を協議しました。2005-2007 年の新しい行動計画ではまだ実施されていない目標もあります。新しい目標は世界 YWCA の将来計画に準じて設定されています。地域 YWCA も将来計画を共有し、検討するためのフォーラムが開催されました。また、カメルーン YWCA は「世界朝食会」を開催し、資金集めの機会としました。反暴力セミナーに代表者を送ることもできました。

コンゴ共和国 YWCA

承認額: 5,000.00 スイスフラン

資金提供: ナショナル YWCA	133.00 スイスフラン
世界祈祷日ドイツ委員会	4,867.00 スイスフラン

新しく世界 YWCA に加盟したコンゴ共和国 YWCA は、助成金を利用して事務所の賃借料を支払い、コンピューターやコピー機の購入してプログラム開発に必要なインフラを整備しました。リーダーシップ養成と同様、情報技術・財務・運営についてもトレーニングが必要でした。コンゴ共和国 YWCA は国内の女性や少女の置かれている状況改善を目的として活動しています。国内の HIV/AIDS の高い感染率に対処するため、コンゴ共和国 YWCA は、HIV/AIDS 問題が女性や少女のエンパワーメントに対する最大の障害と位置づけ、HIV/AIDS について次の 3 分野で集中的に取り組んでいます。意識改革、予防、そして HIV/AIDS とともに生きる人々への支援と HIV/AIDS にまつわる汚名をなくしていくことです。コンゴ共和国 YWCA は、バンドンヅ(キクウィット)、北キヴ(ブカブ)、南キヴ(ゴマ)に地域支部があり、HIV/AIDS 問題の対応に関して地域支部をサポートしています。

エチオピア YWCA

承認額: 5,000.00 スイスフラン

資金提供: ナショナル YWCA	133.00 スイスフラン
世界祈祷日ドイツ委員会	4,867.00 スイスフラン

エチオピア YWCA は女性たちを対象に、3日間の基本的なビジネススキルについての研修を行いました。低所得者層や小規模ビジネスに従事している 16 人の女性が参加しました。その後、このテーマを引き継ぎ、協同組合設立について 2 日間の研修を行いました。講師は映像などを使ったプレゼンテーション・シミュレーション・実例を用いて研修を行い、受講者たちは積極的に参加しました。トレーニングによって女性のビジネススキルの強化や協同組合設立の意思を認識することができました。エチオピア YWCA はエチオピア女性ネットワーク協会(NEWA)と協力関係にあり、この関係を能力強化プログラム・アドボカシーに関するワークショップ・プロジェクト提案訓練、そして毎月おこなわれるジェンダーに関する話し合いに生かしています。

ガーナ YWCA

承認額: 9,851.00 スイスフラン

資金提供: ナショナル YWCA	706.00 スイスフラン
世界祈祷日ドイツ委員会	9,145.00 スイスフラン

スタッフやボランティアを対象としたコンピューターの技能教育が行われ、参加者の多くは 14 歳～35 歳でした。2004 年 4 月、過去 4 年間の活動の見直しと、2004～2008 年の 4 年間の計画を立てるため、全国総会が開催されました。ガーナ YWCA の小さなホールはエアコンと新しい家具を購入したことにより近代的になり、地域の NGO 団体や教会グループにとって魅力のある貸室となりました。ガーナ YWCA は HIV/AIDS 問題に積極的に取り組んでおり、途中退学し、露天商として働いているティーンエージャーや若者のために「HIV/AIDS 感染の拡大防止のために若者の潜在能力を高める」ワークショップを 8 月に開催しました。ガーナ YWCA は「HIV/AIDS 国家対策委員会」と連携して活動しています。

ケニア YWCA

承認額: 5,755.00 スイスフラン

資金提供: ナショナル YWCA	150.00 スイスフラン
世界祈祷日ドイツ委員会	5,605.00 スイスフラン

ナショナル YWCA があるナイロビで全国総会および常任委員会が開催されました。会計報告・財務管理と持続可能性・メンバーの勧誘と保持・会費・人事問題・世界 YWCA グローバルキャンペーン・ホステル運営プログラム・地域 YWCA の強化・地元および国際レベルでの資金調達、そして土地の開発と買収などが議題でした。ナショナル YWCA は地域 YWCA に対し、視察やさまざまなトレーニングを通してアドバイスをしたり、技術訓練をして継続的に支援しています。特に最も新しいアジア YWCA の活動のモニタリングを続けています。地域 YWCA の新しい会計担当者は、ナショナル YWCA で財務システムや組織運営の手続きの研修を受けました。ケニア YWCA は資金調達や 2007 年にナイロビで開催される世界総会の準備に奔走しています。

リベリア YWCA

承認額: 9,350.00 スイスフラン

資金提供: ナショナル YWCA 58.00 スイスフラン
世界祈祷日ドイツ委員会 9,292.00 スイスフラン

リベリア YWCA は女性や少女のための洋裁とタイプの研修コースを設けました。オーウェンスグローブでは石鹸作りと洋裁教室が開かれました。リベリア YWCA は石鹸・キルト、そして YWCA カフェテリアから得た収益金を自立プログラムの助成に使っています。現在、リベリア YWCA の下では7つの地域 YWCA が活発に活動しています。残念なことにリベリアの社会環境により、多くの地域 YWCA の事務所は略奪に遭い、ナショナル YWCA は盗まれた備品補充ために資金を提供しています。リベリア YWCA の主要な資金源は、リベリア YWCA 所有の建物・土地の賃貸によるもので、事務所・会議室・ホテルなどがあり、地元の特産物の販売も行っています。また、需要の多いダイケア・プログラムによっても収入を得ています。

マダガスカル YWCA

承認額: 6,449.00 スイスフラン

資金提供: ナショナル YWCA 107.00 スイスフラン
世界祈祷日ドイツ委員会 6,342.00 スイスフラン

マダガスカル YWCA は、リーダーたちに運営・管理研修を、また地域の若者にはリーダーシップ研修を行いました。また、



新しい会員を獲得するために、地域 YWCA に続き、地方ごとにユースキャンプを実施しました。4月と11月に、アンバトマロで中央委員会を開き、参加者は地域での活動や問題について報告し、意見や経験を交換しました。またマダガスカル YWCA の80周年の祝賀行事についても話し合いました。自立の方策についても議論が行われました。現在、マダガスカル YWCA は、現在実施している保育園のプログラムを一年延長して、小学校プログラムまで拡大しようとしています。

<マダガスカル YWCA-子どもたちのプログラム>

マラウイ YWCA

承認額: 7,000.00 スイスフラン

資金提供: ナショナル YWCA 215.00 スイスフラン
世界祈祷日ドイツ委員会 6,785.00 スイスフラン

マラウイ YWCA は、助成金を用いて、地域 YWCA で AIDS のケアとサポートができる指導者養成を行いました。この他に人身売買の危険性・児童労働・小規模ビジネス管理についての研修が行われました。ビジネス管理のトレーニングとして、ナショナル YWCA は地域 YWCA を経済的にエンパワーするため、小額貸付を行い、事業の状況の監視を続けています。マラウイ YWCA は、選挙を実施し、将来計画を立て、YWCA としての活動方法・ボランティア精神・管理運営などについて取り組みました。今年は資金調達活動のひとつとして会員手作りのクリスマスカードの販売を行いました。

ナミビア YWCA

承認額: 9,350.00 スイスフラン

資金提供: ナショナル YWCA 58.00 スイスフラン
世界祈祷日ドイツ委員会 9,292.00 スイスフラン

助成金は、地域 YWCA から集まった 25 人の若い女性に対するリーダーシップマネジメント研修のために用いられました。また、ナミビア YWCA は会計・財務管理・報告・プロジェクト提案書作成などの講習クラスを提供しました。3 度の全国総会がそれぞれ異なる地域で開かれ、女性と子どもに対する暴力と HIV/AIDS 問題に焦点があてられました。全国総会ではナミビア YWCA の発展・アドボカシー活動、そして財務管理の改善・プロジェクト提案書の書き方のレベルアップなどを中心に取り組みました。また新プロジェクト立ち上げ、会員増加支援のため定期的に地域 YWCA を訪れています。自立を目指して、トゥルドゥでは園芸と養鶏、エハンバとオシャハイでは保育園運営、チャバとウインドヘクでは宿泊施設の運営を行っています。ナミビア YWCA は資金集めに力を入れています。

ナイジェリア YWCA

承認額: 5,810.00 スイスフラン

資金提供: ナショナル YWCA 205.00 スイスフラン
世界祈祷日ドイツ委員会 5,605.00 スイスフラン

2004 年の 3 月・6 月・10 月に 2 日間にわたった常任委員会が開かれ、50 人が参加しました。4 月には 2 日間の全国ユース会議を開催し、70 人の若い女性が参加しました。これらの会議と中央委員会には 310 人の会員が出席し、現行のプログラムについて話し合い、将来計画を立案しました。またナイジェリア YWCA の将来計画プロセスに多くの若い女性の参加を求めていくことが奨励されました。ナショナル YWCA のメンバーは全国総会の準備のため地域 YWCA を訪問しました。20 カ所の地域 YWCA でプログラムを開始することができるよう融資が提供されました。地域 YWCA は、資金不足のため、収入を得るための多くの優れたアイデアを実行に移すことができていませんでした。ナショナル YWCA の事務所とホステルの電気設備の修理も行いました。

ルワンダ YWCA

承認額: 5,000.00 スイスフラン

資金提供: ナショナル YWCA 280.00 スイスフラン
世界祈祷日ドイツ委員会 4,720.00 スイスフラン



ルワンダ YWCA は貯蓄・貸付管理、書類作成、グループ活動のしかた、リプロダクティブヘルス、HIV/AIDS、小規模ビジネス運営について研修を行いました。教育基金立ち上げとジュース作りの道具を購入するために、カラマで動物の餌をつくる新しいプロジェクトにも参加しました。HIV/AIDS に対しての問題意識を高め、若者の間での感染防

止を目的とする HIV/AIDS プロジェクトを実施するために7つのYWCAグループが結集しました。ルワンダYWCAの優先課題は保育・キリスト教精神・コミュニティ開発・教育・環境・健康と HIV/AIDS・収入向上・リーダーシップ研修、そしてスキル・トレーニングです。ルワンダYWCAは世界YWCA150周年記念の「世界一周朝食会」とルワンダYWCA10周年を祝いました。またグループ、ケニア、ウガンダ教会、ウガンダのカモクジャコミュニティセンター、ケニア OAIC(オゾンアクション情報センター)、ルワンダ女性ネットワーク、そしてシエラレオネYWCAとの相互訪問を実施しました。

<写真:ルワンダYWCA - 家計を支える子どものためのプログラムの参加者>

シエラレオネ YWCA

承認額: 9,350.00 スイスフラン

資金提供: ナショナル YWCA 205.00 スイスフラン

世界祈祷日ドイツ委員会 9,145.00 スイスフラン

ナショナル YWCA 総幹事とプログラムアシスタントは1週間のパートナートレーニング講座に、会長と幹事はリーダーシップ研修に参加しました。また、中高生を対象に HIV/AIDS に関する1日研修も開催されました。2月に、シエラレオネYWCAは年次計画日委員会(annual planning day committee)を開催し、全地域YWCAが出席しました。そこで新会則とガバナンスについて討議するガバナンス作業部会の役割と進捗状況およびナショナルYWCAに何が求められているのかについての説明を行いました。この他に、4半期ごとの理事会や常任委員会、月々の委員会が開催されました。また、YMCA/YWCA HIV/AIDS ジョイント・イニシアティブのための戦略的な企画を考えるワークショップの準備委員会を開きました。世界一周朝食会と祈祷週を祝いました。賃貸用の施設を修理・整備し、ホステルの一部に新しい家具を備え、300の椅子を購入しました。また、タイマ・スクールに寄付し、新しくNGO連盟に加入し、開発省にNGOの登録更新料を支払いました。

南アフリカ YWCA

承認額: 9,350.00 スイスフラン

資金提供: ナショナル YWCA 9,350.00 スイスフラン

南アフリカYWCAは常任委員会を3回、全国総会を1回開催し、あらゆる課題を話し合う委員会を毎月開きました。これらの会議では、将来計画・会員制度・組織の改革・グローバルキャンペーン・財政・プログラム・資金調達などの課題に取り組みました。南アフリカYWCAには4つの自立のための重要なプロジェクトである在宅介護プログラム、ドメスティック・バイオレンスプログラム、ビーズ工芸、裁縫プログラムがあります。さらに、収入を向上させるためにYWCA製カップ・Tシャツ・ブローチ・スカーフ・豆類を販売しており、またそれ以外の収入向上プロジェクトも検討しています。総幹事は今年、多くの地域YWCAを訪問して、運営に関する助言やプログラムとプロジェクトの評価などの支援を行いました。ナショナルYWCAはロビー活動とアドボカシー運動に取り組む地域への支援に力を入れています。

ガンビア YWCA

承認額: 5,000.00 スイスフラン

資金提供: その他基金 5,000.00 スイスフラン

ガンビアYWCAはHIV/AIDS問題に意識を喚起するためのトレーニングを開催し、30人が参加しました。また、会則を見直すための会議を開き、会則・将来計画・新たな支部や図書館の開設を検討しました。自立を目的としたプログラムには、

食堂・図書館・サマースクールの運営などがあります。また、新たな地域支部である聖マルタ YWCA スキルセンターと協働しています。ガンビアの最優先プログラムはキリスト教精神・HIV/AIDS・教育・平和・スキル・トレーニングと若い女性などです。

トーゴ YWCA

承認額: 9,350.00 スイスフラン

資金提供: 世界祈祷日ドイツ委員会: 9,145.00 スイスフラン

ナショナル YWCA 205.00 スイスフラン

トーゴ YWCA はさまざまなワークショップを準備・実施するために助成金を使用しました。これらのワークショップには YWCA スタッフ・委員会メンバー・リーダー・ボランティアを含む 49 人の女性(25 歳から 58 歳)が参加しました。ワークショップではトーゴ青少年経済室の研究者がリーダーシップ技能・ボランティア活動・プロジェクトの実施などについて講演しました。また、地域レベルのワークショップが開かれ、地域活動の促進・指導・地域の会員維持について議論されました。宣教委員会ではキリスト教信仰に関するさまざまなテーマを扱う聖書研究会を開きました。また、トーゴ YWCA は、地域 YWCA での識字・成人教育プログラムや乳がん・女性の衛生問題・HIV/AIDS など健康に関するプログラムを継続して行っています。全国総会も開催され、ナショナルと地域 YWCA の委員、ナショナルと地域レベルのリーダーと責任者、活動とプロジェクトのコーディネーターなどが参加しました。参加者は実施された活動とプロジェクトに関する報告を行い、収入をさらに向上させる活動の重要性を強調しました。収入向上のため、トーゴ YWCA のリーダーは新たに多くのプログラムを計画しました。現在この活動では、女性用衣類・ナイロン製バッグ・石鹸・オイルなどの製造と販売をしています。収益は牛などの飼育・キャッサバの栽培・保育所・レストラン・カフェテリア建設等さらなる収入向上活動を実施するために使われています。

ジンバブエ YWCA

承認額: 9,216.00 スイスフラン

資金提供: ナショナル YWCA 9,216.00 スイスフラン

ナショナル YWCA は評議員会を開催し、今後 3 年間にわたりナショナル YWCA を運営する役員を選出しました。5 つの新支部とプロジェクト委員会メンバーが 2 日間のリーダーシップ研修に参加しました。財務部のスタッフはコンピューター化された会計処理と新しいソフトの使い方についての研修を受けました。さらに、スタッフを含む 5 人のメンバーはコンピューター技術・電子商取引・国際間取引・収入向上プロジェクトの研修に参加しました。企業経営・公正取引・電子商取引市場に関する研修が、商取引を通して女性のエンパワーを目指す団体によって YWCA を会場に行われました。1 週間のワークショップが開かれ、参加者は市場調査の方法を学びました。さらに「女性のためのグローバル基金」からの助成金で 2 台のコンピューターを購入し、研修を行いました。地域 YWCA は収入向上活動で成功を収めています。シテズィにあるグワンダ YWCA のメンバーは、ヤギや牛を飼育し、売って収入を得るために、「YWCA メンバーシップ・ニーズ開発 (YMND)」から資金を借り入れる予定です。チベソ保育園プロジェクトは出前保育プログラムを開設し、25 人の子どもたちが登録しています。グエルセンターでは新たに役員が選出され、出前保育プログラムと保育園などのプロジェクトも順調に運営されています。ムバレにある売店はセンターの財政を支え、マロンデラにある出前保育プログラムも順調です。新たに加盟したチマニマニ YWCA は会員増加のための活動や会員研修を行い、青年を対象にリーダーシップ研修を行いました。

アジア

バングラデシュ YWCA

承認額: 5,314.00 スイスフラン

資金提供: ナショナル YWCA 5,314.00 スイスフラン

バングラデシュ YWCA は 2 回のコンピューター研修プログラムを実施しました。地域 YWCA から 32 名が参加したマイクロファイナンスに関するフォローアップ・コンピューター研修と 12 名が参加した一般会計の帳簿記載に関するフォローアップ・コンピューター研修です。2005 年 5 月に中央委員会が開かれ、全国から 51 人が参加して、財政・社会活動・ユース問題について討議されました。将来計画についての議論は 25 周年の祝典プログラムに専念するため 2006 年 1 月まで



延期され、この計画の活動は実行されませんでした。最優先課題は、コミュニティ開発、コンピューター研修、教育・識字教育、健康・HIV/AIDS、リーダーシップ研修、借入れ・貯蓄計画、技能研修、持続可能な開発と女性に対する暴力であることが確認されました。RSP からの助成金はジェソレとカグルチャリ YWCA の組織を強化するために使われています。

<バングラデシュ YWCA-識字クラス>

インド YWCA

承認額: 5,036.00 スイスフラン

資金提供: ナショナル YWCA 5,036.00 スイスフラン

インド YWCA は報告書の書き方やプロジェクトを評価・モニタリング・査定するトレーニングなど能力開発の研修を実施しました。合計で 100 人の女性がカタック、セーレム、ジャバルプル地域会議で研修を受けました。また、ナショナル YWCA は若い女性ボランティアを対象にした「ユース・フォー・アクション(行動する若者)」の参加を通して、若い女性の会員を増やし、意識を高めることを目的とした会議を開きました。また、チャンデイガル、アンガマリー、チュンガサラ、アランガドの各地域 YWCA でのプログラム実施を支援しました。全国総会が 9 月に開催され、集中審議の結果、来年の計画の枠組みができ、将来計画のプロセスが最終的に決定されました。インド YWCA の優先課題はコミュニティ開発・高齢者の介護・保育・若者の健康・人権・リーダーシップ養成・若い女性・女性に対する暴力などです。

ミャンマー YWCA

承認額: 4,017.00 スイスフラン

資金提供: ナショナル YWCA 330.00 スイスフラン

世界祈祷日ドイツ委員会 3,687.00 スイスフラン

ヤンゴンにあるナショナル YWCA で、YWCA スタッフを対象にしたトレーニングが1月から7月にかけて行われました。研修の内容は、チームワーク、手紙の書き方、礼儀作法、英語でのコミュニケーション・スキル、聖書研究などです。研修の主な目的は、スタッフとボランティアの英語でのコミュニケーション能力向上です。また、ナショナル YWCA は、農村の女性を対象にした YWCA マイクロファイナンス・プロジェクトに携わる現地スタッフに対して参加型農村評価研修を行いま



した。乳幼児保育トレーニングが、ベビーシッターの保育技能を向上させるために行われました。さらに、仕事を見つけ働くための技能を若い女性に修得させるために、保母支援研修と秘書技能研修も行われました。それ以外にも、ミャンマー YWCA には配膳サービス、家庭内菜園、マラリアの蔓延を防ぐ蚊帳の販売など、多くの自立を目的としたプログラムがあります。

<ミャンマー YWCA-裁縫クラス>

ネパール YWCA

承認額: 8,290.00 スイスフラン

資金提供: ナショナル YWCA	3,750.00 スイスフラン
世界祈祷日ドイツ委員会	4,720.00 スイスフラン

8 月に、総幹事がスリランカで開かれた子どもに対する暴力を防止するための研修に、9 月には、プログラムの担当責任者が紛争解決について学ぶ研修に参加しました。青年を対象に法律と女性問題に関する研修、ホステルに住む少女とボランティアを対象にファシリテーター・トレーニングも行われました。ネパール YWCA では世界祈祷日・国際女性の日・国際識字の日・国際平和の日・クリスマスを祝いました。津波の犠牲者支援・世界 YWCA 日・非暴力週間のために資金を募るために施設を開放するプログラムが行われました。また、ゲストハウスと女性用ホステルの改修・技能向上のためのワークショップの実施・リサイクルショップの運営・配膳サービス・NGO と個人に対するカウンセリングも行っています。「ホステルと救援センターいつも人でいっぱいです。ほぼ毎日、人々はカウンセリングやさまざまな支援を受けるために訪れます。あなた方の支援と世界 YWCA 相互援助事業(RSP)からの助成金があるからこそこのような活動をすることも可能なのです」。

フィリピン YWCA

承認額: 5,314.00 スイスフラン

資金提供: ナショナル YWCA 5,314.00 スイスフラン

2004 年と 2005 年には、組織の新たな方針を定めた将来計画立案ワークショップ、2 年間の機能と方針の見直しを含む小委員会の方針決定、およびサンバプロ、マリキナ、パラニャケ、サンホセデモンテ各地域 YWCA の役員・委員会のメンバー・若い女性を対象にしたリーダーシップ研修が実施されました。また、2005 年 3 月に、リーダーシップを意識づけるための若い女性ファシリテーターのオリエンテーションが開かれ、15 人が参加しました。2005 年 4 月には、リーダーシップ研修とコミュニティプログラムの実施に関するセミナーが開催され、80 人の若い女性が参加しました。2005 年 4 月に中

間期会議が開催され、110人の若い女性が参加して、健康・環境・経済と社会的公正・持続可能な開発・クリスチャン・リーダーシップについての議論が行われました。年4回の会議と1回の常任委員会では、役員の選出・現状報告・2年間の計画の再検討が行われました。役員改選「平和と開発の促進のためのセンター」との新たな協力関係、地域YWCAとの協働などについても議論されました。YWCAでは新たにウェブサイトを開設し、これを運営する若い女性を雇っています。地域YWCA紹介資料は、地域YWCAがコミュニティでの仕事を円滑に進めるための主要なプロジェクトのひとつで、2006年3月までに配布される予定です。26の地域YWCAを持つナショナルYWCAの業績と遺産に光を当てた卓上用大型本製作プロジェクトは2006年2月18日に開始される予定です。若い女性向けの研修マニュアルは編集段階にあります。優先課題は、青少年の育成・子ども・キリストを中心としたエンパワーメント・コミュニティ開発・教育・識字・高齢者ケア・環境・健康・リーダーシップ研修・借り入れ・貯蓄計画(協同組合)・技能研修・持続可能な開発・若い女性のリーダーシップ養成・アドボカシー活動・HIV/AIDS・人権・平和・女性と子どもに対する暴力などです。

スリランカ YWCA

承認額: 8,910.00 スイスフラン

資金提供: ナショナル YWCA	4,633.00 スイスフラン
世界祈祷日ドイツ委員会	4,277.00 スイスフラン

スリランカ YWCA は、財務管理および現金出納帳・財務資料の保存管理についての研修を行いました。幼児教育の教師とスタッフが1日研修プログラムに参加しました。地域 YWCA 代表、ナショナル YWCA 役員・委員が全国総会に出席し、



会員の減少から資金調達にいたるまでさまざまな問題を討議しました。増収を目的とした、本部1階を宿泊所に改築する工事は続行中です。バンダラウエラの YWCA 保養所は2年の期限で貸出し、定期的な収入になっています。輸出振興区でのパン屋も始めました。ナショナル YWCA 役員は定期的に地域 YWCA を訪問し、新しいリーダーの意欲を高め、組織上の問題や仕事の管理手順・財務管理についてアドバイスしています。

<スリランカ YWCA-収入向上プロジェクト>

タイ YWCA

承認額: 4,783.00 スイスフラン

資金提供: ナショナル YWCA	358.00 スイスフラン
世界祈祷日ドイツ委員会	4,425.00 スイスフラン

タイ YWCA は若い女性のトレーニングに力を入れており、2004年10月チョンブリ県で第1回若い女性セミナーを開催し、23人が参加しました。YWCA ティーン・グループが地域 YWCA のリーダーのアドバイスを受けながら、会員を増やすためのプログラムを作成しました。2004年6月、タイ YWCA が実施した健康な身体に関する1泊セミナーで、32人の中央委員が YWCA の変革、特に若い女性を通してどのように変革するかについて話し合いました。2004年7月、総幹事と4人の若い女性が韓国で行われた YWCA メンバーシップ・キャンプに参加し、若い女性たちは積極的な活動への取り組みに

向けて多くの課題を持ち帰りました。そして、70人が参加した「若い女性の英語キャンプ」を計画・実施し、また2004年9月に行われたタイYWCA25周年記念プログラムも手伝いました。ナショナルYWCAは定期的に中央委員会・常任委員会を開催し、新役員を選出、世界YWCA会則にあわせてタイYWCA会則・細則を改定しました。ナショナルYWCAは必要に応じて地域YWCAに運営と財務管理について指導し、国内および国際的な活動とパートナーシップに関する情報を伝えていきます。優先課題は、適切なテクノロジー、保育、キリスト教精神、コミュニティ開発、コンピューター・トレーニング、障がい者、教育、識字教育、高齢者へのケア、環境、健康とHIV/AIDS問題、人権、収入向上、リーダーシップとスキル・トレーニング、平和、女性に対する暴力、そして若い女性です。

カリブ海地域

バルバドスYWCA

承認額: 5,000 スイスフラン

資金提供: ナショナルYWCA	280.00 スイスフラン
世界祈禱日ドイツ委員会	4720.00 スイスフラン

バルバドスYWCAは南側諸国間協力支援における相互技術交換プログラムに参加し、中央委員であるジーン・ラベルを研修指導のためにグレナダYWCAに派遣しました。ラベル委員は合同祈禱週間(2005年11月13~17)の期間グレナダYWCAを訪れ、YWCA活動の再開に加わりました(グレナダYWCAの建物は2004年9月、ハリケーン「イワン」によって全壊しました)。また、グレンビルYWCAへも行き、復興の手助けをしました。将来計画にはバルバドスYWCAにグレナダYWCAのメンバーを招く予定も含まれています。

ベリーズYWCA

承認額: 7,290.00 スイスフラン

資金提供: ナショナルYWCA	210.00 スイスフラン
世界祈禱日ドイツ委員会	7,080.00 スイスフラン

ベリーズYWCAはライフガード、水の安全、水泳、リーダーシップ・スキル、第2外国語としての英語、HIV/AIDSに対する意識向上など多岐にわたるトレーニングを行っています。また、常任委員会・中央委員会、および20人からなるサミット・クラブ研修合宿を開催して、将来計画を見直し、プログラムを継続的に実施できるような行動計画を作成しました。トレーニングと会議に加え、5カ月から5歳の子どもの対象にした幼児センター・3歳から5歳の子どものための保育園・スナックの店・スイミングプールを運営し、エアロピクスのクラス、自立を目的とした成人のスキル・プログラムや英語とスペイン語の語学クラスを実施しています。ゲイルズ・ポイント・マナティ村での地域活動として、女性対象にスキル・トレーニングと保育教育を引き続き行っています。また、ミスYコンテスト・特別イベント・運動会・夕食販売などからも収入を得ています。

グレナダYWCA

承認金額: 5,000.00 スイスフラン

資金提供: ナショナルYWCA	280.00 スイスフラン
世界祈禱日ドイツ委員会	4,720.00 スイスフラン

グレナダは2004年9月初めにハリケーン「イワン」の襲来を受けて、YWCA 会館の建物・事務機器・家具などを完全に破壊され、活動の中断を余儀なくされました。会館は裁縫、ベビーシitting、ケーキデコレーション、帳簿づけ、コンピューター・トレーニング、アート、製品の販売などすべてのプログラムと活動に使われ、地域の団体にも賃貸していました。この伝統的な建物は観光省とウイリー・レッドヘッド財団の力添えで、USAID(米国国際開発庁)と PADCO 社により修復が進められています。新しい家具と事務機器は YWCA が買い揃えることになりました。

ガイアナ YWCA

承認金額:5,000.00 スイスフラン

資金提供:ナショナル YWCA 280.00 スイスフラン
 世界祈禱日ドイツ委員会 4,720.00 スイスフラン

ガイアナ YWCA は中央委員と会員を対象に今後5年間に向けた YWCA のビジョンに関する研修を行いました。研修を担当したのは、USAID(米国国際開発庁)の管理部門で10年以上市民社会のために働いてきた副会長です。YWCA のスタッフ2人が HIV/AIDS とともに生きる人たちの栄養摂取に関する1日ワークショップに参加しました。YWCA 外部で行われたジェンダー問題と女性への暴力に関するトレーニングにもスタッフが参加しました。中央委員会を3回開催し、ナショナルおよび地域 YWCA レベルでの継続性の維持と



事業の見直しを主要課題として取り上げました。事業とは保育センターの運営と建物の賃貸などです。YWCA は保育、コンピューター・トレーニング、教育、識字教育、リーダーシップ養成、スキル・トレーニング、持続可能な開発、環境、保健、高齢者のケアに優先的に取り組んでいます。洪水のために、今年度初頭は資金集めができませんでしたが、新たにイベントを計画しており、少なくとも1000USドルの収益を見込んでいます。

<ガイアナ YWCA-収入向上プログラム>

ジャマイカ YWCA

承認金額:9,900.00 スイスフラン

資金提供:ナショナル YWCA 2,230.00 スイスフラン
 世界祈禱日ドイツ委員会 7,670.00 スイスフラン

5月にスパニッシュ・タウンで行われた YWCA コースセミナーに、Yティーンクラブと他青年団体から150人が参加しました。セミナーのテーマは「生命の樹 - 価値観は根であり、行動は果実である」でした。キングストン YWCA で行われた年次総会と島内会議では、地域 YWCA がそれぞれの活動報告をし、ウエスト・インディーズ大学の研究員から、若者の性的関係に対する考え方・教育・家族状況についての話を聞きました。ジャマイカはハリケーン「イワン」による深刻な被害を受けており、YWCA は地方にある YWCA の建物の修復に取りかかっています。また養蜂プロジェクトを実施し、学生たちに養蜂技術のトレーニングをしました。ジャマイカ国立合唱団の慈善コンサートも開催しました。

セントビンセント・グレナディーン諸島 YWCA

承認額: 5,959.00 スイスフラン

資金提供: ナショナル YWCA 354.00 スイスフラン
世界祈祷日ドイツ委員会 5,605.00 スイスフラン

会員レベルと常任委員レベルで委員会を毎月開催し、会員の募集と強化・世界 YWCA の方針と組織体制・会則の見直し、および HIV/AIDS にまつわる差別と汚名・保健と環境・貧困の削減と女性に対する暴力などの社会問題について討議しています。また、地域活動・開発・収入向上に関する地域 YWCA のプログラムについても話し合っています。会議は他団体のリソース・パーソンによって進められています。ナショナル YWCA はスキル・トレーニング・プログラムを行うために



台所用品を購入し、器具を取替えました。助成金は広報活動にも使われています。また、若い女性のグループを作り、リーダーシップ養成研修も行っています。優先課題は、保育、キリスト教精神、コミュニティ開発、環境、健康と HIV/AIDS、収入向上、リーダーシップ研修、スキル・トレーニング、女性に対する暴力、若い女性です。デイケアセンターではかなりの収入をあげています。

<セントビンセント・グレナディーン YWCA
-洋服づくり>

トリニダード・トバゴ YWCA

承認額: 9,350.00 スイスフラン

資金提供: ナショナル YWCA 205.00 スイスフラン
世界祈祷日ドイツ委員会 9,145.00 スイスフラン

常任委員会と全国総会を開催しました。2005年～2010年に向けての将来計画が全国総会で承認・可決されました。全国総会で取り上げられた主な議題は、トリニダード・トバゴ内にある YWCA の不動産の再開発計画、将来計画と従業員ハンドブックについての議論と採択、会員の増員計画とプログラム開発でした。YWCA は自立を目的とした多くのプログラムを実施しており、ホステルとアパートの賃貸・コンピューター技能クラス・高齢者看護クラス・ヨガクラスがあります。また、パームサンデー朝食会、世界一周朝食会、「優れた女性」コンテストを開催して、資金集めをしています。

ヨーロッパ

アルバニア YWCA

承認額: 5,000.00 スイスフラン

資金提供: ナショナル YWCA 280.00 スイスフラン
世界祈祷日ドイツ委員会 4,720.00 スイスフラン

に年次総会が開催され、昨年度の報告と今後の計画立案が行われました。古着を集めて寄付をするプログラムも実施しています。また、女性の権利に関するプログラムを実施し、ブルガリアの法律改正に関する講座を2回開きました。

チェコ共和国 YWCA

承認金額: 8,000.00 スイスフラン

資金提供: ナショナル YWCA	183.00 スイスフラン
世界祈祷日ドイツ委員会	7,817.00 スイスフラン

4月、チェコ共和国 YWCA の新しい会議室のオープニング式典が行われた後、そこで全国総会が開かれました。次の総会が今秋開かれ、選挙とチェコスロバキア YWCA の 85 周年および現 YWCA の再開 15 周年記念祝賀を行います。チェコ共和国 YWCA の将来計画は、新しい部屋の改築、新しい活動、人的および財的資源に焦点をあてています。しかし、新しい部屋の改築が遅れているため、自立に向けて計画された多くの活動が延期され、予算にひびいています。また、ナショナル YWCA はクリスマス・バザーや女性向け体操教室の運営、「ニューマザーズ・クラブ」の備品購入募金などの方法で資金集めをしています。

エストニア YWCA(YMCA)

承認金額: 8,000 スイスフラン

資金提供: ナショナル YWCA	183.00 スイスフラン
世界祈祷日ドイツ委員会	7,817.00 スイスフラン

準備会議 5 回と全体会議 2 回を含む地域 YWCA 対象の養成講座が開かれ、18 歳から 45 歳の女性 35 人が参加しました。講座では、地域 YWCA とエストニア YMCA からさまざまな新しいアイデアや企画が出されました。その結果、より多くのメンバーが参加するようになり、多くの活動が計画され、各地域 YWCA の行動計画が立案されました。5月にクニエインで年次総会が開かれ、各地域 YWCA から 5 人ずつの代表が出席しました。総会では過年度の総括と向こう 4 年間の優先課題が検討されました。総会の主要項目は、地域 YWCA 報告・会則改正・分担金・トレーニングプログラム・2005 年～2007 年の将来計画の承認などです。エストニア YWCA、キリスト教精神・コミュニティ開発・収入向上・リーダーシップ養成・持続可能な開発などのプログラムに力を入れています。

グルジア YWCA

承認金額: 7,000.00 スイスフラン

資金提供: ナショナル YWCA	215.00 スイスフラン
世界祈祷日ドイツ委員会	6,785.00 スイスフラン

グルジア YWCA の主要課題は人身売買です。昨年 9 月から 2 月まで人身売買に関する「円卓」研修がグルジア YWCA のユースグループによって行われ、ユースグループの 12 人と YWCA メンバー 10 人がボランティアの指導員 2 人による研修を受けました。3 月にも、ユースグループの 5 人の少女がボランティアの巡回指導員から研修を受けました。若い女性が「月曜円卓会議」を開き、人身売買について対話と議論を交わしました。グルジアにおける人身売買についての会議が 11 月に開かれ、米国大使館代表・NGO・政府機関職員が出席しました。西グルジア(バツミ)では新しい地域 YWCA 設立の準備を進めています。それに向けて 2 人がバツミから派遣され、世界 YWCA の組織と会則およびグルジア YWCA の声明に関する特別研修を受けました。研修後、2 人は全国総会に出席しました。総会では新しい地域支部の設立、人身売買問題に引き続き取り組むこと、YWCA の精神を引き継ぐ若い世代の会員を増やすことなどが話し合われました。

ポーランド YWCA

承認額: 9,350.00 スイスフラン

資金提供: ナショナル YWCA 9,350.00 スイスフラン

2004年5月、ワルシャワで開かれたナショナル YWCA の年次総会の主要議題は女性の失業問題でした。労働省によると女性の失業率は毎年 12~14%増加しています。また人口の 60%が最低水準にも満たない生活をしているとも言われています。このような状況でポーランド YWCA がボランティアを募ったり、経済的自立を果たすのは容易なことではありません。そこでポーランド YWCA は新しいメンバー、特に若い人たちの興味をひくホームページを作成中です。またプロバイダーに支払う費用を提供してくれるスポンサーも見つけました。ホームページは、ポーランド YWCA の収入源となる「オペア制度」という女性の職業紹介プログラム拡大の役割を果たします。EU に加盟後、ポーランド YWCA は次のようなプログラムを企画しました。女性の人権、健康・特に性と生殖に関する健康、雇用問題(積極的な職探しの方法、雇用広告の読み方、面接の受け方、自営業向け支援機関、外国での雇用)、老人介護者への精神的支援、障がい者のいる家庭への社会的および法的支援、などです。また、チェレムハでは非営利の洗濯場や YWCA クラブを、ウッジでは、「オペア制度」を通してフランスやドイツ家庭での安全な仕事を紹介し、女性に安全に配慮した職場を提供しています。RSP の助成金はチェレムハで行われている農産品加工指導や社会的・法的支援などの非営利プログラムやオペアプログラムをサポートするために使われました。また地域グループ相互の交流をはかるためにも用いられました。ポーランド YWCA は新たにパートタイムの総幹事を雇用しました。ポーランド YWCA は公益事業団体としての登録を申請しています。もしこの申請が認められれば、政府からの支援が受けられます。この結果は 2006 年にわかります。

ルーマニア YWCA

承認額: 9,000.00 スイスフラン

資金提供: ナショナル YWCA 9,000.00 スイスフラン

ベラルーシのミンスクで開かれたヨーロッパ YWCA 代表者会議に、ルーマニア YWCA から 2 名が参加しました。4 月には全国総会が開かれ、活動報告・決算報告・プログラム企画案・予算案などが審議されました。ルーマニア YWCA の抱える最大の問題はスポンサーをみつけることで、毎年、ルーマニア内外の有力スポンサーにプロジェクト企画案を送っています。



オランダ大使館は「よりよい生活めざして - 私たちの権利について学ぶ」というプログラムに資金を提供してくれました。また「ヨーロッパの生活におけるルーマニアの若者の権利」と題した、民主主義・人権・法の原則・司法の独立性に取り組むプログラムやブキオアサ、デヴァ、ブカレストの高校生を対象とした「自分の健康に対する意識を高める」という健康プログラムも実施しています。

<ルーマニア YWCA-プログラムに参加した子どもたち>

ウクライナ YWCA

承認額: 9,716.00 スイスフラン

資金提供: ナショナル YWCA 276.00 スイスフラン
世界祈禱日ドイツ委員会 9,440.00 スイスフラン

オブコフ YWCA の 15 人とキーフ 9 人のメンバーはリーダーシップ研修に参加し、“リーダーシップ”の概念、リーダーのタイプ、そしてチームの意思決定プロセスについて講習を受けました。彼女たちは小グループに分かれて、立案のプロセスや短期および長期計画の草案作りについて学びました。またボランティアとの関わり方や協働のしかたについても話し合いました。「プロジェクトデザインと管理」と題した 2 日間のトレーニングでは、見込みのある寄付者の特定・スポンサーに向けた活動・助成金申請書類の草案作り・正確に申請書類を作成する技能の取得・明確な目的の設定・プロジェクトの実施手順の明確化・予算編成などの研修に取り組みました。2004 年 10 月 1 日から 2 日間にわたって第 1 回全国総会がキーフ YWCA で開かれ、キーフとオブキフ から 43 名の女性と少女が参加しました。常任委員会の活動報告と会計報告の後、将来計画について話し合われました。将来計画は 2005 年 5 月の第 2 回総会で最終的に決定されます。ウクライナ YWCA は意思決定プロセスに、参加者が関わる方法で会議を進めていく方法を模索しています。ウクライナ YWCA は向こう 2 年間の将来計画を立てています。助成金はオブキフ YWCA の体制づくりと活動を支援するため用いられました。またアルゼンチン大使館からはコンピューター数台・ファックス・電話機・家具やヒーターなどの寄贈を受け、職場の設備を整えることができました。ウクライナ YWCA のプログラムの優先課題には次のものが含まれます。環境・人権・女性に対する暴力・持続可能な開発・リーダーシップトレーニングなどです。

ラトビア YWCA

承認額: 9,350.00 スイスフラン

資金提供: ナショナル YWCA 205.00 スイスフラン
世界祈禱日ドイツ委員会 9,145.00 スイスフラン

ラトビアでは、地域 YWCA も独立した団体とみなす法改正を受け、それに対応するためにクゼメ、ラトガレ、ヴィゼメ、ゼムガレ、リガの地域 YWCA で研修を開始しました。テレテ に新しい地域 YWCA がオープンしました。トレーニングのねらいのひとつは、ジェンダーの平等に関して、地域のために共通のプログラムを作成することです。委員会には、全地域 YWCA から委員を参加させ、ジェンダーの平等とリーダーシップについて委員を研修し、意思決定に若い女性を参加させる義務があり、そのプロセスを常に注視しています。ラトビア YWCA は、意思決定機関に若い女性を積極的に参加させ、女性の人身売買問題に取り組むことに力を注いでいます。優先課題は女性の経済的公正・環境問題・女性と子どもの人権を含む持続可能な開発です。

ラテンアメリカ

アルゼンチン YWCA

承認額: 6,561.00 スイスフラン

資金提供: ナショナル YWCA 219.99 スイスフラン
世界祈禱日ドイツ委員会 6,342.00 スイスフラン

アルゼンチン YWCA は、地域 YWCA のメンバー全員と特別ゲストに向けたワークショップを毎月行っています。テーマは HIV/AIDS 問題・女性に対する暴力・健康・公正・教育環境・スポーツ、そして意に反した妊娠などにさまざまです。アルゼンチン YWCA 会長は、マルデルプラタの幼稚園、ブルートライアングルと地域の小学校を訪れ、歯科治療プログラムの実施状況を見学し、指導を行いました。390 人の子どもがこのプログラムに参加しました。この活動は 2005 年の 1 年間

継続されます。会長は他の地域 YWCA も訪問し、HIV/AIDS 問題や、いかに若い女性リーダーをプログラム作成に参加させるかについて講義しました。全地域 YWCA 代表が参加してブエノスアイレスで全国総会が開かれ、会計報告や将来計画についての研修が行われました。法律や法律上の義務の遵守についての講義もありました。アルゼンチン YWCA のホステル再建と増収についてのアドバイスを受けるため、建築家が招かれました。学生寮は、学生や治療のために遠方からブエノスアイレスにやってくる女性たちに好評です。地元の NGO 団体にも部屋を貸しています。寮内の補修工事が終わり、2006 年に新しい家具が購入される予定です。アルゼンチン YWCA は「世界一周朝食会」を 120 人で共に祝い、各地域で祈祷週が持たれました。優先課題はコミュニティの開発・教育・高齢者介護・環境・HIV/AIDS・人権・トレーニング・リーダー・スキル開発・女性への暴力・若い女性などです。

ボリビア YWCA

承認額: 7,290.00 スイスフラン

資金提供: ナショナル YWCA	210.00 スイスフラン
世界祈祷日ドイツ委員会	7,080.00 スイスフラン

地域 YWCA の代表者 2 人に対し、ボランティアとリーダーシップについての国レベルのトレーニングを行いました。15 人の若い女性が出席した特別セミナーでは、地域・国レベルで意思決定の場に参加できるような女性の育成に焦点が当てられました。ボリビア YWCA は、オルロにおける識字教育プロジェクト「自分たちの歴史を書きましょう」を実施しました。他に収入を生み出すプロジェクトとしてスク YWCA の手工芸品プロジェクト、タリジャ YWCA の裁縫プロジェクト、ラチョーザ YWCA のベーカリーなどがあります。都市部の YWCA の若い女性たちは、互いに経験を話し合っただけでなく、交流を深めるために農村部のアントレリオスを訪れました。コチャバンバで開かれた全国総会では、将来計画が修正、承認されました。そして NGO が支払う税金に関する新しい法律が検討され、ボリビア YWCA の新しい会計担当者が選出されました。また、ポトシ YWCA に組織の強化を図るための支援をし、イベントやトレーニングを行う小さな場所を購入するため、タリジャ YWCA に財政援助をしました。優先プログラムとしては、収入向上・リーダーシップ研修・持続可能な開発などがあります。

ブラジル YWCA

承認額: 6,760.00 スイスフラン

資金提供: ナショナル YWCA	1,155.00 スイスフラン
世界祈祷日ドイツ委員会	5,605.00 スイスフラン

ブラジル YWCA は、5 月にゴイアニア市で年次総会を開きました。財政会議ではブラジル YWCA と全地域 YWCA が会計報告と活動報告を行いました。予算についても審議され、承認されました。また各委員会の委員長は、エキュメニカル活動・会員制度・若い女性たちについてプレゼンテーションを行いました。資金調達・アドボカシー活動・HIV/AIDS 問題などについて、トレーニングイベントやワークショップがもたれました。会議では、若い女性の参加を促す対策と債務増加・財源不足の 2 つの問題が討議されました。同時期に開かれていた全国総会で次の 3 年間の常任委員が選出され、ナショナル YWCA と地域 YWCA の会則改正が提案・審議されました。会長と総幹事は定期的に地域 YWCA を訪問し、法的事項や雇用などの問題をサポートし、相互の関係や交流を深めています。ブラジル YWCA は、地域 YWCA とのより円滑なコミュニケーションをはかるため、ホームページを作成しています。

祝い、2004～2007年のナショナルYWCAの新しい中央委員を選出し、会則を改正しました。自己啓発や人権に関するプロジェクトが、メデリンYWCAで2006年に開始されます。現在、YWCAの建物の賃貸が主な収入源となっています。カリ、メデリン、およびプカマランガ YWCA に対し、プログラムやプロジェクトを実施するための援助を行いました。プログラムの優先課題は、キリスト教教育・コミュニティ開発・コンピューター技術・教育・HIV/AIDS・人権・収入向上・技能訓練 および女性に対する暴力などです。

エルサルバドル YWCA

承認額: 4,8860.00 スイスフラン

資金提供: ナショナル YWCA	314.00 スイスフラン
世界祈祷日ドイツ委員会	4,572.00 スイスフラン

YWCA は 13 歳から 19 歳までの学生を対象に、HIV/AIDS や薬物乱用に関する研修会を実施しています。主な方法はピア・カウンセリングで、研修には話し合い、作業グループ、フィードバック、若者達が自由に話すことのできる機会と雰囲気作りなどが含まれます。YWCA のメンバーの中には、コミュニティ開発のためのグループ作業に積極的に参加している人達もいます。YWCA は HIV/AIDS の問題に取り組む NGO フォーラムの一員であり、その予防活動に力を入れています。また、「グローバル・ファンド」の理事会メンバーで、エルサルバドルの社会医療ネットワークおよび性と生殖に関する健康ネットワーク、エルサルバドル・ユース・ネットワーク、および暴力に反対する行動ネットワークのメンバーでもあります。ナショナル YWCA はこれらの問題に協力して取り組むために、ネットワークからの情報が確実に地域 YWCA に行き渡るように努めています。優先課題は、コミュニティ開発・コンピューター研修・教育と識字教育・人権・HIV/AIDS と健康・リーダー養成・若い女性、および女性に対する暴力などです。

ペルー YWCA

承認額: 4,179.00 スイスフラン

資金提供: ナショナル YWCA	197.00 スイスフラン
世界祈祷日ドイツ委員会	3,982.00 スイスフラン

YWCA 世界総会で確認された優先課題の中から、特に若い女性の問題に関するフォローアップ・ワークショップがリマで開催され、20名の若いボランティアが参加しました。行動計画を作成するために、作業部会が3回(リマで2回、トルヒーヨで1回)開かれました。地域 YWCA の代表が参集する中央委員会が定期的に開催されています。第3回全国総会がリマで開催され、リマ、トルヒーヨ、およびカルワスの地域 YWCA 代表が参加しました。YWCA の将来計画の主な課題は、「Delicias de Villa」プロジェクト、地域 YWCA の法的立場、および若いメンバーを増やす方法です。ナショナル YWCA は、カルアス、トルヒーヨ、およびリマ YWCA が、ペルーの法律に従った公共登記を行うのに力を貸し、また、リマ YWCA の負債を5割削減する援助をしました。ペルー YWCA の優先課題は、収入向上、リーダーシップ研修、および若い女性です。主要財源は、個人からの寄付、およびバザーや古着販売からの収益金です。

ウルグアイ YWCA

承認額: 9,000.00 スイスフラン

資金提供: ナショナル YWCA	298.00 スイスフラン
世界祈祷日ドイツ委員会	8,702.00 スイスフラン

ナショナルYWCAは他のNGOと協力して、家庭内暴力や健康管理、および高齢者などに関する地域YWCAの活動を支援しています。コスタ・デ・オロとマルドナドYWCAは、家庭内暴力や困窮している家庭を支援する社会プログラムなどに関するワークショップを開催しました。ナショナルYWCAの主要な収入向上プログラムは、障がい者が利用するプールの運営で、今回の助成金はボイラーとシャワーの取り付けと維持管理に使われました。

中東

エジプトYWCA

承認額: 9,861.00 スイスフラン

資金提供: ナショナルYWCA 126.00 スイスフラン
世界祈祷日ドイツ委員会 9,735.00 スイスフラン

YWCAは毎年、サマーキャンプのリーダーや指導者(18歳から30歳まで)のためのリーダーシップ研修を行っています。



約30名の若者がピアカウンセラーとしての訓練を受けています。中央委員会はカイロで定期的に行われ、将来計画に関する討議や、地域YWCAでの実施状況に関する報告などが行われました。今年、エジプトで新しく制定されたNGO法の及ぼす影響についても討議されました。カイロYWCAは視覚障がい者のためのインターネットカフェを始めました。エジプトYWCAのすべての活動を調整し実行する総幹事が、各地域YWCAへの訪問を実施しました。

<エジプトYWCA - サマーキャンプ参加者たち>

ヨルダンYWCA

承認額: 5,000.00 スイスフラン

資金提供: ナショナルYWCA 280.00 スイスフラン
世界祈祷日ドイツ委員会 4,720.00 スイスフラン

ヨルダンYWCAは、ラマラとエリコの2カ所で財務管理に関するワークショップを開催しました。また、2001-2003年の将来計画を見直し、評価し、新しい計画を作成するために、専門家の助けを借りて、研修ワークショップを開催しました。その後、全国総会を開催し、行動計画と予算や、組織再編への取り組み、YWCAの法的立場と登録手続きに関する討議、細則の改正を行いました。自立のためのプログラムを確立するために、ヨルダンYWCAは収入向上プロジェクトを作り、宣伝用の資料を作成し、所得を最大限に拡大するために、賃貸を目的として既存の設備に必要な修理を行っています。また、能力開発・技術支援・財務管理などの分野において、複数の地域YWCAと共に活動しています。ヨルダンYWCAは、資金調達のために昼食会・夕食会・特別行事などをはじめとする会員プログラムを開催しました。また、協力団体との関係を深めると同時に、新たな協力団体に働きかけるために、協力団体と円卓会議を開催しました。

レバノン YWCA

承認額: 4,783.00 スイスフラン

資金提供: ナショナル YWCA	211.00 スイスフラン
世界祈祷日ドイツ委員会	4,572.00 スイスフラン

レバノン YWCA は評議員会を開催し、7 地域 YWCA から 40 人の代表が参加しました。また、市議会における女性の政治参加を促進するために、会員・政府高官、およびゲストが参加した会議も行われました。この会議は世間の称賛を浴び、レバノン国内のメディアでも大きく取り上げられました。全国総会には 60 名(内 20 名は青年)の会員が参加しました。総会では、世界 YWCA の将来計画とその実施状況、特に適切な運営管理や、ボランティアとスタッフの望ましい関係について地域でどれだけ実践されているかに焦点をあてて話し合われました。全国総会でのその他の議題は、すべての意思決定レベルにおける若い女性の参加促進、強力で活動的な会員の育成、およびナショナル YWCA と地域 YWCA の財務能力の向上でした。より一層の自立に向けた財政計画を支援するために、ナショナル YWCA に作業部会が設置されました。また、緊急事態に備えるために緊急融通資金の設置が進められています。ナショナル YWCA は、収入向上プログラムや地域 YWCA の活動を強化する努力を続けています。特に、ジュベイル YWCA でのコンピューターとインターネットサービスや、マルジェヨウン YWCA での職業訓練プログラムや保育所運営に力を入れています。

パレスチナ YWCA

承認額: 8,584.00 スイスフラン

資金提供: ナショナル YWCA	177.00 スイスフラン
世界祈祷日ドイツ委員会	8,407.00 スイスフラン

財務管理に関する研修ワークショップが開催され、各地域 YWCA の財務部スタッフ・プロジェクトマネージャー・数人の委員らが参加しました。ラマラにある NGO のマアン開発センターのリソース・パーソンによる将来計画に関するワークショップには、YWCA のスタッフや委員が参加しました。ワークショップでは 2001-2003 年の長期計画の見直し・評価が行われ、2004-2007 年の新しい将来計画が作成されました。自立に向けての取り組みに関しては、マーケティング戦略の一部として宣伝用資料を作成し、エルサレムにスポーツセンターを開設し、所得を最大限に拡大するために現在ある設備に必要な修理を行い、他の組織に貸し出す計画です。地域 YWCA に対しては、新人スタッフの研修を通じて能力開発やプロジェクトの企画書・報告書作成のために必要な技術支援の提供、財務システムの更新、決算諸表・予算書・報告書の作成に必要な支援の提供などを行っています。将来計画と付随する行動計画実施の一環として、ナショナル YWCA 事務局はすべての内部手続き・職務権限の基盤・財政および運営手順・モニタリングと評価システム、および食糧管理業務などを一元管理するための改革の長い道のりを歩き始めました。優先的に進められている分野は、適切な技術の活用・子育て・コミュニティ開発・コンピューター研修・教育・人権・収入向上・リーダーシップ研修・平和・難民・技能訓練・持続可能な開発・女性に対する暴力および若い女性です。

II. 財務報告

相互援助事業は、世界YWCAが各国YWCAの組織と能力の強化をはかるために財政的援助をするプログラムで、新設のYWCAおよび経済的・政治的な理由で自立が困難なYWCAに優先的に与えられます。自立を達成するまで、活動・運営・将来計画に基づいた優先目標の達成を支援します。確実に自立していけるように、援助事業の支援を長年受けているYWCAには1997年からスライド制が適用されています。スライド制が適用されたYWCAは助成金が減額されることを考慮し、安定した収入の確保を目指して努力しています。

国によっては外貨の取得や送金が難しく、資金援助を直接受け取ることができないYWCAもあります。そのようなYWCAは、世界YWCAの慣例に従って、相互援助事業で受け取る金額を世界YWCAへの支払いに当てることができます。ただし、それには自国で同額の資金を調達し、それを申請した分野で使用するという条件を満たさなければなりません。

2004年から2005年にかけて、総額390,526スイスフランが55カ国のナショナルYWCAに割り当てられました。本年度も世界祈祷日ドイツ委員会が主な資金提供源であり、その他60カ国のナショナルYWCA・アルコア財団から、また遺贈による資金提供を受けました。

相互援助事業	配当額 (スイスフラン)	寄付額 (スイスフラン)
世界祈祷日ドイツ委員会		318,279.93
ALCOA(米国)		21,227.90
遺贈		23,315.00
世界YWCA		13,879.86
その他寄付見込額		6,116.55
アフリカ		
アンゴラYWCA	7,000.00	100.00
ベニンYWCA	7,000.00	667.00
ボツワナYWCA	5,000.00	500.00
カメルーンYWCA	5,000.00	188.00
エチオピアYWCA	5,000.00	66.00
ガンビアYWCA	5,000.00	100.00
ガーナYWCA	9,851.00	660.00
ケニアYWCA	5,755.00	287.00
リベリアYWCA	9,350.00	264.00
マダガスカルYWCA	6,449.00	250.00
マラウイYWCA	7,000.00	198.00
ナミビアYWCA	9,350.00	73.00
ナイジェリアYWCA	5,810.00	
コンゴ共和国YWCA	5,000.00	188.00
ルワンダYWCA	5,000.00	500.00
シエラレオネYWCA	9,350.00	515.00
南アフリカYWCA	9,350.00	132.00
トーゴYWCA	9,350.00	400.00
ジンバブエYWCA	9,216.00	100.00
アジア		
バングラデシュYWCA	5,314.00	150.00
インドYWCA	5,036.00	150.00
日本YWCA		10,993.84
ミャンマーYWCA	4,017.00	396.00
ネパールYWCA	8,290.00	264.00
フィリピンYWCA	5,314.00	200.00
スリランカYWCA	8,910.00	264.00
タイYWCA	4,783.00	700.00

カリブ海地域		
バルバドス YWCA	5,000.00	198.00
ベリーズ YWCA	7,290.00	264.00
グレナダ YWCA	5,000.00	100.00
ガイアナ YWCA	5,000.00	100.00
ジャマイカ YWCA	9,900.00	836.00
ソロモン諸島 YWCA		100.00
セントビンセント&グレナディン諸島 YWCA	5,959.00	462.00
トリニダード・トバゴ YWCA	9,350.00	596.00
ヨーロッパ		
アルバニア YWCA	5,000.00	132.00
ベラルーシ YWCA	8,452.00	660.00
ブルガリア YWCA	7,500.00	750.00
チェコ共和国 YWCA	8,000.00	250.00
ベストニア YWCA (YMCA)	8,000.00	200.00
グルジア YWCA	7,000.00	264.00
イギリス YWCA		56.00
ギリシャ YWCA		126.81
ラトヴィア YWCA (YMCA)	9,350.00	1,000.00
ポーランド YWCA	9,350.00	500.00
ルーマニア YWCA	9,000.00	300.00
スイス YWCA		2,500.00
ウクライナ YWCA	9,716.00	132.00
ラテンアメリカ		
アルゼンチン YWCA	6,561.00	132.00
ボリビア YWCA	7,290.00	220.00
ブラジル YWCA	6,760.00	500.00
チリ YWCA	8,910.00	100.00
コロンビア YWCA	9,350.00	250.00
エルサルバドル YWCA	4,886.00	132.00
ペルー YWCA	4,179.00	396.00
ウルグアイ YWCA	9,000.00	1,320.00
中東		
エジプト YWCA	9,861.00	250.00
ヨルダン YWCA	5,000.00	100.00
レバノン YWCA	4,783.00	627.20
パレスチナ YWCA	8,584.00	500.00
太平洋		
オーストラリア YWCA		169.75
合計	390,526.00	415,348.84
経費		
配当経費	390,526.00	
助成金コーディネート費	15,913.98	
YWCA 寄付コーディネート費	4,158.01	
事務経費	4,750.85	
経費合計	415,348.84	